

ハーバード大学エドウィン・O・ライシャワー日本研究所

ヘレン・ハーデカー

一九七三年に創立のハーバード大学エドウィン・O・ライシャワー日本研究所（以下、ライシャワー日本研究所）は、二〇一三年に四〇周年を迎え、記念イベントが二〇一五年まで開催される。ライシャワー日本研究所はハーバード大学の日本研究の中心的存在として、日本に関する研究をサポートし、学術活動と思想交流のフォーラムを提供している。また、ハーバード大学の各学部、センター、研究機関の日本関連の活動の連携を推進およびコーディネートし、講演、学会、シンポジウム、展覧会や映画上映などのアウトリーチ活動を通じて、大学以外のその地域の人々の学術的関心にも応えるように尽力している。当研究所のウェブサイトは <http://rijs.fas.harvard.edu/crjp/>。

ライシャワー日本研究所は、ハーバード大学そして世界における日本と日本研究に対するそ

の地域の人々の学術的関心を深めることに尽力している。研究所は大学の授業には直接関わってはいないが、分野、学科、学部を超えた日本関連の教育と研究を推進、奨励し、日本研究分野での教員、特に教授職をサポートするとともに、大学教員の日本関係の授業の開発を支援している。さらに、学部生、院生、ポスドク奨学金や補助金を提供し、日本に関する研究をサポートしている。このほか、ハーバード・イェンチェン図書館、現代日本研究資料センター、人文社会科学の共同研究と研究会をサポートしている。これらの研究プロジェクトは、ハーバード大学とニューイングランド地域での共通の研究関心を持つ教員や学生と合同で行われており、学会、シンポジウムや研究会も主催している。

公開イベントおよび講演

ライシャワー日本研究所はJapan Forum 講演シリーズの開催を後援している。この講演シリーズは大学教員、学生、ライシャワー日本研究所所属研究者、一般市民など幅広い層を対象としており、研究を共有する機会となっている。その他、当研究所はハーバード・コミュニティと一般市民のために日本に関するさまざまな芸術、文化的企画を提供している。

出版

ライシャワー日本研究所はハーバード大学アジアセンター出版事務室を通して、ハーバード東アジア単行書シリーズで日本関係の出版をサポートしている。当研究所のスポンサーにより出版された単行書のリストは、ウェブサイト <http://rijs.fas.harvard.edu/newsletters/monographs.php> で閲覧可能。その他の研究所出版物にはバイリンガルのニュースレター「ツーシン」と日本研

究不定期論文集がある。

国際プログラム

ライシャワー日本研究所は、積極的に京都アメリカ・コンソーシアムとアメリカ・カナダ大
学連合日本研究センターにおける Study Abroad プログラムを促進している。また、ハーバ
ード日本語プログラムが運営している夏季研修プログラムも支援している。

地域的提携

ライシャワー日本研究所は、ボストンとニューイングランド地域の機関とも密接に連携して
いる。これらの機関には在ボストン日本領事館、ボストン日本協会、ボストン美術館とピーボ
ディ・エセックス博物館等がある。

奨学金、補助金およびインターンシップ

日本研究の促進を目的として、ライシャワー日本研究所は学部生、院生およびポスドク研究
者に奨学金と補助金を提供している。このサポートにより、学生は直接的に日本に関する知識
を取得し、言語スキルを習得し、研究を行うことができる。ポスドク奨学金は研究者の博士論
文を修正し出版可能な原稿にする機会を提供している。

研究プログラム

二〇一一年東日本大震災デジタルアーカイブ・プロジェクト (<http://www.jdarchive.org>) は、

大震災に関するネット上のあらゆる資料、個人証言、ツイッター、更にデジタルリポジトリを構築する国際提携組織のコンテンツの為のアドバンスト・サーチエンジンである。このサイトは、資料検索を簡便にするだけではなく、精選されたコレクションと関心のあるテーマに関するインタラクティブなプレゼンテーションの作成を可能にしている。コレクションとプレゼンテーションは公開しており共有可能である。これによりアーカイブを通してアクセス可能な資料の価値を高めることができる。また、このアーカイブには発達したマップ機能が付いており、リアルタイムのマップ情報が付いている資料をビジュアル化することができる。

日本の憲法改正に関する研究プロジェクト (<http://wax.lib.harvard.edu/collections/collection.do?coll=101>)

二〇〇五年にスタートした日本の立憲主義を考察するプロジェクト。特に、現在の戦後憲法改正の発議に焦点を当てている。当プロジェクトのウェブサイトは、憲法改正議論のウェブアーカイブ、関連トピックのニュース、年表、文献目録そして日本憲法改正に関する研究ガイドを提供する。プロジェクトでは年間数回の会議を開催し、憲法改正に関連する問題、特にナショナル・民族的アイデンティティ、女性の社会参入、天皇と皇位継承、国防、宗教と国家の諸問題を分析し、討論している。

クール・ジャパン・メディア、テクノロジーおよび文化研究プロジェクト

ライシャワー日本研究所とマサチューセッツ工科大学の共同研究プロジェクトとして、「クール・ジャパン」のトランスナショナルな特色と海外において拡大しつつある影響について考察している。

美術および日本密教研究会

当研究会は真言宗と天台宗仏教における日本の伝統美術を研究する。研究テーマは寺院と修道院が密教の伝統美術の発展に果たした役割、絵画的表現とテキスト上の実践、聖地と参詣が密教の伝統美術の発生に果たした役割、近世期の密教寺院の大衆化、日本と中国の密教伝統と実践の比較研究である。

現代日本政治研究会

当研究会は一九九九年に日本の政治と外交政策の重要な動向をよりよく理解するために設立された。主要な政策問題に学術的な焦点を合わせている。ハーバード大学 Weatherhead 国際情勢研究センターの日米関係プログラムは本研究会の共同スポンサーである。

cinEncounters は六〇、七〇年代以降のあまり知られていないインディペンデントを始めとする日本の名作映画をクリティカルにみるためのフォーラムとして作られ、毎月一度それを上映している。その中に描かれる予想もしないような、非日常的で未知なものを上映後に見た者同士が議論する事を重視している。映画そのものだけでなく、制作技術、映画の裏にある物語と歴史などに関するグループ討論の他に、可能な限り著名な評論者、映画プロデューサー、学者などをその場に招待したりスカイプを通じたりして討論への参加を実現している。

日米関係プログラムは、Weatherhead 国際情勢研究センター (Weatherhead Center for International Affairs) とライシャワー日本研究所の共同スポンサーにより、一九八〇年に設立され

た。当研究会により学者と政府、ビジネス界、財界、新聞雑誌界、NGO機関、その他の分野の優れた専門職の人材がハーバードに集まることができる。彼らは一学年を通して、個人的研究を行い、ハーバード大学の教員と学生、他にはCambridgeとボストンのコミュニティとの間で行われている意見交換に参加する。ポスドク奨学金プログラムは毎年、人類学、経済学、歴史学、政治学および社会学分野からの数名の優秀なポスドクフェローの研究をこの研究プログラムでサポートしている。

(ハーバード大学エドウィン・O・ライシャワー日本研究所教授)

原文…英語

翻訳…鐘以江(同志社大学一神教学際研究センターリサーチフェロー)

学際研究ネットワークの中の日本研究——チューリッヒ大学 重点研究プログラム「アジアとヨーロッパ」の事例を中心に

ラジ・クリスティアン・シュタイネットク

(一) はじめに

日本研究は人文学の中でどのような位置を占めているのか、また人文学に対してどのような